

『令和7年度 第2回市町村 PTA 協議会会長連絡会 報告』

12月13日(土)大阪府PTA協議会では「市町村 PTA 協議会会長連絡会」を実施し、これまでの事業等の情報共有をした後、いじめと不登校の専門家である四辻伸吾(よつつじしんご)先生を大阪教育大学より招聘し、勉強会を行いました。

テーマは「いじめと不登校から考える保護者と教員の連携」

保護者だけではなく教育に携わる教職員もご参加いただき、班に分かれて様々な意見を交わしました。

今回のテーマ「いじめと不登校」は非常に難しいテーマでありましたが、保護者目線と教員目線の両方に着目して、非常にわかりやすく解説をいただきました。

講義の合間合間にみんなで意見を出し合うことで深く広く考えさせられる勉強会となりました。

大阪府 PTA 協議会では年 3 回程度、府内の市町村PTA会長同志の交流会「会長連絡会」を実施しています。各市町村 PTA では「会長」という重責を担っておられる方であっても同じ保護者目線で、ざっくばらんな情報交流の場としてお気軽に参加いただけると幸いです。

追記;筆者は、四辻先生の講義で文科省のいじめの定義の変遷やピアジェの発達理論、エデュエーショナルマルトリートメントなど、恥ずかしながら未知であった分野、語彙を初めて知り、得られた知見がたくさんありました。まずは親として日々の生活における子供との関わり方を振り返り、自省するきっかけとなりました。
(広報委員会)

